

教科	家庭	科目	生活デザイン	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・3年	生活デザイン（実教出版）
副教材	L I F E おとなガイド 家庭科 資料+グラフ式成分表 教育図書					
学習目標	人の一生と家族・家庭及び福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を体験的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。					

評価の規準・観点			
関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
<p>人とのかかわり、衣食住などの生活、経済的な観点において、自立した生活に向けて、意欲的に学習にとりくもうとしている。</p> <p>人の一生、家族・家庭、子どもや高齢者の生活、それらと社会との関わり、衣食住について関心をもち、その充実・向上をめざして意欲的にとりくむとともに、実践的な態度を身に着けようとする。</p>	<p>自分や家族・家庭、地域生活にかかわる課題を見つけ、課題解決のため思考を深めて、工夫したり創造したりし、自分の考えをまとめ、判断できる。また、課題解決の学習から導き出した考えを的確に表現することができる。</p>	<p>自分・家庭や地域社会に関する課題を解決するため、必要な基礎的・基本的な技術を身につけることができる。</p>	<p>自分や家族・家庭、地域社会の役割を理解し、生活の充実向上にむけて必要な基礎的・基本的な知識を身につけている</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ノート、課題レポート等の提出状況</li> <li>授業・実験・実習における態度、意欲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題レポートの取組状況</li> <li>実験・実習の取組状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題レポートの提出</li> <li>実験・実習の取組状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実験・実習の取組状況</li> </ul>
評価の方法	授業・実験・実習における態度、意欲、出欠状況、提出物、ノート、実験・実習における観察記録、定期試験等を上記の4観点に基づいて総合的に評価する。		

学習の内容（特色を含む）			
月			月
4	1編 人とかかわって生きる		
	1. 自分らしい生き方と家族 自分を見つめる		
	自立した生き方、共に生きる人生		
	共に生きる家族 家族に関する法律		
	私たちの生活を支える労働と生活時間		
5		定期試験	10
	3. 高齢者とかかわる 高齢社会に生きる私たちの暮らし		
	高齢者を知る 豊かな高齢期を迎えるしくみ		
6	【衣服実習】		11
	・手縫い		
	なみ縫い、まつり縫い、半返し縫いなど		
7	4. 社会とかかわる		12
	2編 生活をつくる		
	—衣生活をつくる—		
	1. 衣服の機能		1
	2. 衣服の素材を見てみよう		2
9			定期試験
			学年末試験

担当者からのメッセージ及び特色	
1 授業	家族や家庭生活の在り方、高齢者の生活と福祉について理解し、男女が相互に協力して、家庭や地域の生活を営むことができるようにする。また、消費生活に関する基礎的な知識を習得し、現代の消費生活の課題について認識させ、責任をもって行動できるようにする。
2 家庭では	衣生活においては、授業・実験・実習で習得した知識と技術をいかし、健康や安全、環境に配慮した充実した生活を営む態度に日ごろから心掛けて貰いたい。
3 特色	授業・実験・実習を通じ家族、福祉、衣生活、家庭生活の知識と技術を体験的に習得させ、生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を養う。